

Q1 平和の鐘

(解説)

平和の鐘に刻まれた「世界絶対平和萬歳」の文字と撞座のマークは、世界が絶対にいつまでも平和であって欲しいという願いを表している。

Q2 クスノキ

(解説)

山王神社のクスノキは現在、長崎市の天然記念物に指定され、その姿は戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝える「もの言わぬ語り部」として、多くの人々に平和のメッセージを伝えている。

Q3 福島第一原子力発電所

(解説)

大間原子力発電所：地震発生時は建設中であり、運転開始していた炉はなかった。

東通原子力発電所：地震発生時は定期検査中のため運転しておらず大きな影響はなかった。

女川原子力発電所：事前に実施した地震・津波対策によって炉を安全に冷温停止させ、津波も敷地内に到達せず、事故防止につながった。

Q4 約12,600人

(解説)

1945年3月13日深夜から翌日未明にかけて最初の大阪大空襲が行われた第1回大阪大空襲では274機のB29が襲来し大量の焼夷弾が投下され、一日で約4,000人が亡くなった。

全8回の空襲被害により亡くなった死者数は12,620人(1945年10月大阪府警察局調べ)

Q5 安全保障理事会

(解説)

理事会は常任理事国(中・仏・露・英・米)と非常任理事国10か国の合計15か国で構成され、日本は国連加盟国中最多となる12回の非常任理事国を務めた。

Q6 非政府組織(NGO)

(解説)

国連平和維持活動(PKO)は、国連が紛争地域へ派遣する活動で、停戦監視や兵力引き離し、難民支援など多岐に渡る。

非営利組織(NPO)は、社会貢献を目的とし、得た利益を構成員に分配せずその活動の再投資に充てる民間の団体のこと。

多国籍企業(MNC)は、活動拠点を一つの国に限定せず複数の国で事業活動を行う巨大な企業のこと。

Q7 ラムサール条約

(解説)

ワシントン条約は、「野生動植物の国際取引の規制により絶滅のおそれのある種の保護」を目的とする条約。

ロッテルダム条約は、「先進国で使用が禁止または厳しく制限されている有害な化学物質や駆除剤が、開発途上国にむやみに輸出されることを防ぐ」ことを目的とした条約。

生物多様性条約は「生物の多様性の保全」「生物資源の持続可能な利用、利用から生ずる利益の衡平な配分」を目的とした条約。

Q 8 日韓基本条約

(解説)

日韓協約は、1904 年から 1907 年にかけて締結された 3 つの協約の総称で、日本が韓国を事実上の保護国化し、最終的な韓国併合へと繋がった一連の条約。

日韓請求権並びに経済協力協定は、1965 年に日韓基本条約とともに締結された協定で日本が韓国に対して無償 3 億ドル、有償 2 億ドルを供与することで、両国の請求権に関する問題が完全に解決された。

日韓漁業協定は、互いの排他的経済水域 (E E Z) 内で漁業を行う際の操業条件や漁獲割当などを定めた協定で、1999 年に発効した新協定と 1965 年締結の旧協定がある。

Q 9 パリ不戦条約

(解説)

ワシントン海軍軍縮条約は、1922 年に日・米・英・仏・伊の 5 か国が締結した主力艦 (戦艦・空母) の保有量を比率で制限し、新造を 10 年間停止することで建艦競争を終わらせた軍縮条約。

ジュネーブ条約は、戦争などの武力紛争下で非戦闘員や傷病者、捕虜などを人道的に保護するための国際条約の総称。

ヴェルサイユ条約は、第一次世界大戦の講和条約で 1919 年 6 月 28 日に連合国と敗戦国ドイツの間で調印された。

Q10 解甲帰田 (かいこうきでん)

(解説)

千里同風 (せんりどうふう)

…世の中がよく治まっていて平和であること。

堯鼓舜木 (ぎょうこしゅんぼく)

…理屈や道理に合った意見は聞き入れるべきであるということ。政治を行う人や、人のうえに立つ立場の人に対する戒め。

含哺鼓腹 (がんぼこふく)

…人々が豊かな生活をして、平和な世の中を楽しむこと。